三井物産セキュアディレクション株式会社

Company Deck 2025

ありたい姿

Purpose
存在意義

デジタル社会を守り、セキュアな未来へ導く

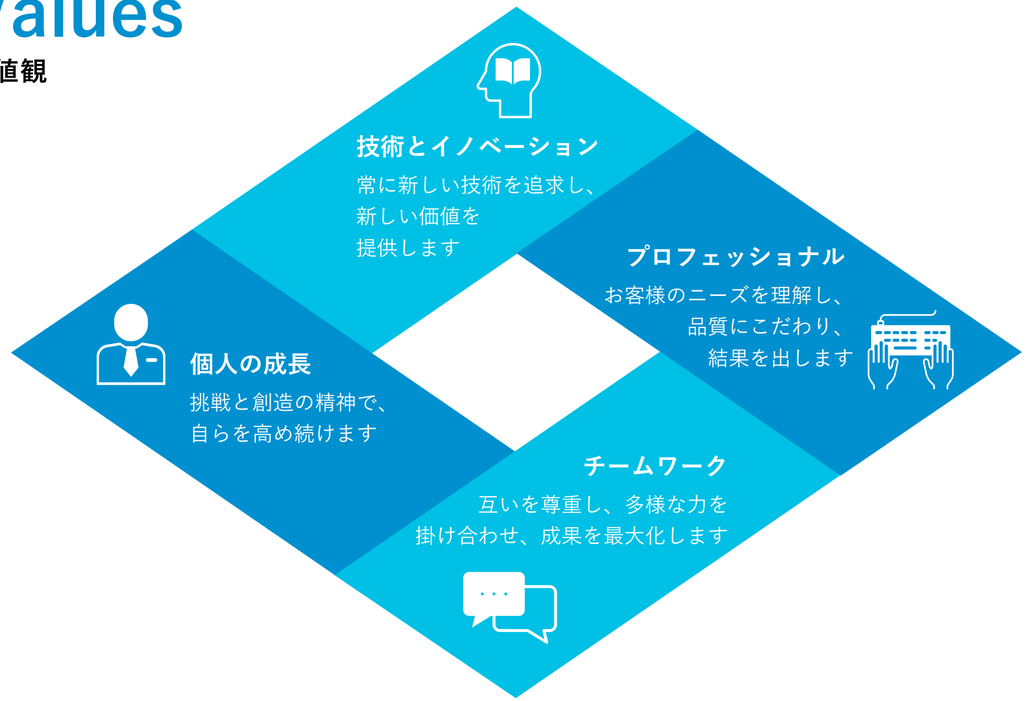
Vision
目指す姿

01
最先端の
セキュリティ技術と
専門性を、
磨き続ける会社

02
お客様をリードし、
トータルに
セキュリティ支援
できる会社

03
グローバルな
セキュリティニーズに
応えられる会社

Values
価値観

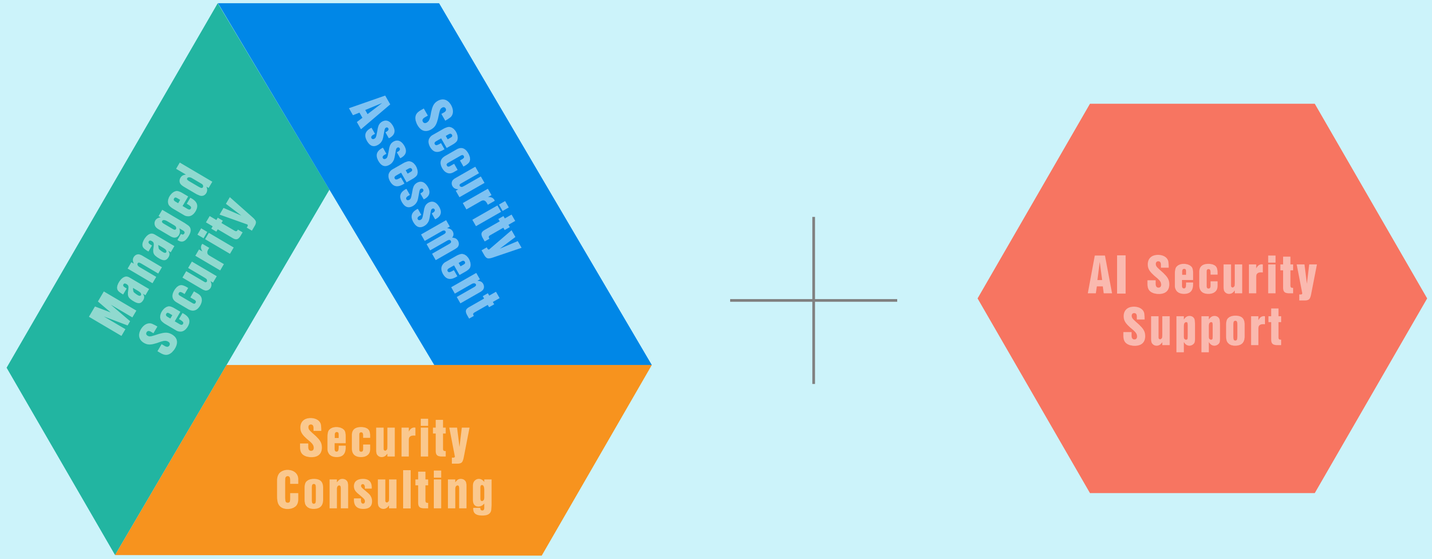


Our Business

事業概要

サービス

MBSDの事業は以下のサービスを
軸として提供しています。



セキュリティ診断サービス

- Webアプリケーション診断
- ネットワーク診断
- スマホアプリ診断
- ペネトレーションテスト
- TLPT（Threat Led Penetration Test）
- AIシステムに対するセキュリティ診断
- 要塞化支援
- IoT診断
- ゲーム診断
- OT診断

セキュリティ監視サービス

- MBSD Managed Security Service（MBSD-SOC）
- Microsoftセキュリティ監視
- 統合ログ監視・Advanced SOC
- 統合ログ環境構築支援
- Security Force

セキュリティコンサルティングサービス

- リスクアセスメント
- セキュリティ組織運用支援
- サイバーBCP/BCM対策構築運用支援
- CSIRT構築・運用支援
- シンクタンクコンサルティング
- AIセキュリティ対策アドバイザリー
- その他のサービス

AIセキュリティ支援サービス

- AIレッドチーミング
  ※AIシステムに対する
  ペネトレーションテスト
- AIセキュリティ教育
- AIセキュリティ対策アドバイザリー
- ガイドライン策定支援
- AI Transformation支援
  ※AIを利活用したセキュリティ
  業務効率化支援

MBSDの強み

三井物産セキュアディレクションは、
グローバルなネットワークと
経験豊富な専門家により、
高度なセキュリティソリューションを
提供しています。

顧客の多様なニーズに対応し、
信頼性と効率性を重視したサービスを
展開しています。

海外駐在員など、グローバルな活躍も可能です

Work Environment

働く環境

メンバー構成

社員数
406名

男女比

男性
84%

女性
16%

年代

平均年齢
42歳

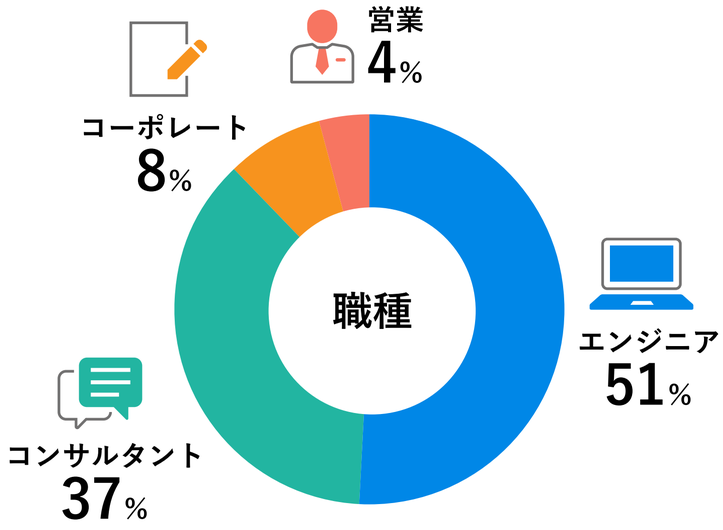
20代 17%

30代 25%

40代 38%

50代 20%

職種



メンバー構成

勤務形態

正社員 92%

嘱託社員 6%

出向社員 2%

社員構成

新卒 23%

中途 77%

社員の大半は正社員で構成され、
新卒・中途ともに多様なメンバーが活躍しています。

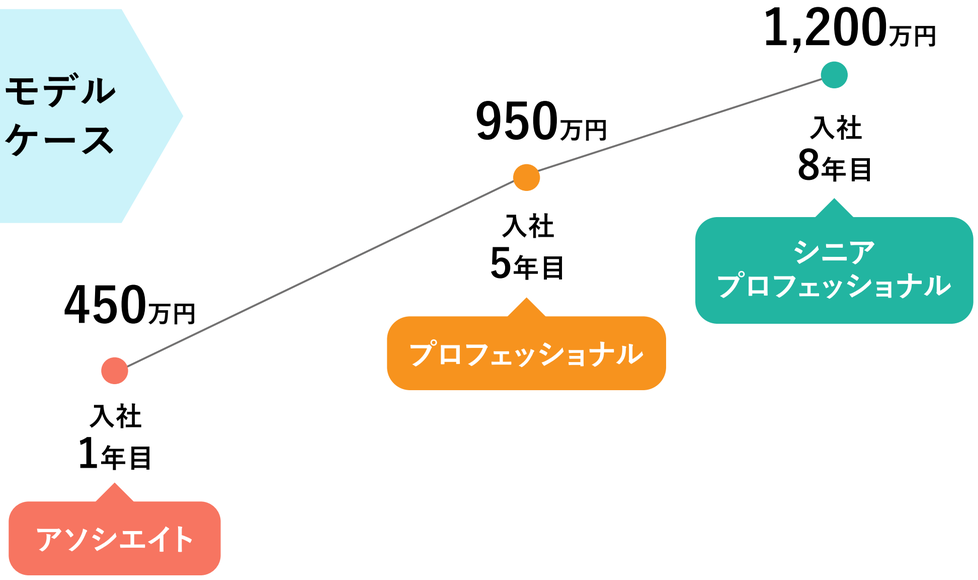
給与に関するデータ

平均年収
940万円
業績賞与込み平均年収
1,010万円
※25/03期実績

年収レンジ

フェロー制度	2,000万円以上
シニアプロフェッショナル2 シニアプロフェッショナル1	1,200～2,000万円
プロフェッショナル3 プロフェッショナル2 プロフェッショナル1	700～1,200万円
アソシエイト	400～700万円

モデルケース



ワークスタイル

就業時間

9:30
▼
17:45
実働7時間15分

平均残業時間

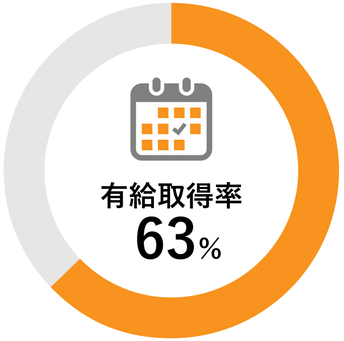
28時間/月

勤務制度

フレックス制度あり
（コアタイム無し）

リモートワーク制度
あり

休暇取得状況



CASE 01

セキュリティ監視エンジニアの1日（例）

〈 3年目 セキュリティエンジニアの場合 〉

9:30～

在宅で業務開始

メールやTeamsなどの連絡事項を確認
・社内連絡
・お客様からの問い合わせ
・アナリストからのエスカレーション

12:00～

昼食

・昼休憩で仮眠を取ることもある

16:00～

チームミーティング

・案件の共有や担当業務の進捗報告
・チームの課題共有(案件や運用など)

17:45

退勤

・案件の共有や担当業務の進捗報告
・チームの課題共有（案件や運用など）

10:00　11:00　12:00　13:00　14:00　15:00　16:00　17:00

10:00～

デスクワーク

・お客様のセキュリティ製品のシグネチャアップデート作業

13:00～

お客様のセキュリティ製品のチューニング設定

17:00～

退勤作業

・残作業確認
・日報

CASE 02

セキュリティ監視エンジニアの1日（例）

〈1〜2年目 セキュリティ・アナリストの場合〉

1日のスケジュール

CASE 03

セキュリティ診断エンジニアの1日（例）

9:30〜

リモートワーク開始

1. 案件開始日の場合
   客先からの連絡・注意事項の確認
2. 案件中
   診断ツールの結果の確認
3. 案件がない場合
   最新の情報収集や検証作業
   OSSのWebアプリの脆弱性調査

10:00〜

診断

・Webサイトの巡回
・診断ツールの設定

12:00〜

昼食

・家でランチを
　することが多い

13:00〜

診断

・Webサイトの巡回
・診断ツールの設定
・ツールによる自動診断
・手動診断
・診断結果精査

17:00

退勤

・お客様からの診断作業の
　要望時間は17時までが多い
・診断結果の整理や報告書の作成

10:00　11:00　12:00　13:00　14:00　15:00　16:00　17:00

CASE 04

セキュリティコンサルタントの1日（例）

月曜（出社）

9:00 / 10:00 / 11:00 / 12:00 / 13:00 / 14:00 / 15:00 / 16:00 / 17:00

9:00〜
出社
・定例会議資料の作成

12:00〜
昼食

13:00〜
・お客さまとの定例会議

14:00〜
・業界団体よりサイバー攻撃の注意喚起。お客さまと状況整理

16:00〜
・お客さまからセキュリティ研修に関するご相談を受ける

17:00〜
・ちょっと残業して最新のガイドラインを確認

17:30
退勤

火曜（テレワーク）

9:00 / 10:00 / 11:00 / 12:00 / 13:00 / 14:00 / 15:00 / 16:00 / 17:00

9:00〜
業務開始
・定例会議資料の作成

11:00〜
・郵便物を受け取る

12:00〜
昼食

14:00〜
・社内メンバーとオンライン会議。昨日のご相談について詰めの検討

17:15
退勤
・定時で終わらせ、夕食の準備

福利厚生

休暇制度

リフレッシュ
休暇制度

時間単位の
有給休暇

有給休暇積立
保存制度

家族支援の
各種制度

慶弔休暇・
特別休暇

働き方

テレワーク

シェアオフィス

健康維持推進

医療・健康医療
相談窓口

予防接種

その他制度

選択型確定拠出
年金制度

リファラル採用
報奨金

結婚・出産
お祝い金

教育研修

各種勉強会

社員が講師となり自身のスキルや知識を共有する場として社内勉強会を開催したり、セキュリティに興味のある方々に脆弱性診断についての学びの場を提供できればとの思いから、1、2ヶ月に1回のペースで開催している社外勉強会があります。

自己啓発助成金

自己啓発(研修受講、専門書籍購入、諸資格の受験・取得及び維持費用)に係る費用を会社が補助いたします。

資格取得助成金

CISA,CISSP,PMP,情報処理安全確保支援士の4つの資格について、その取得や維持に係る費用を会社が補助いたします。

セキュリティコンテスト

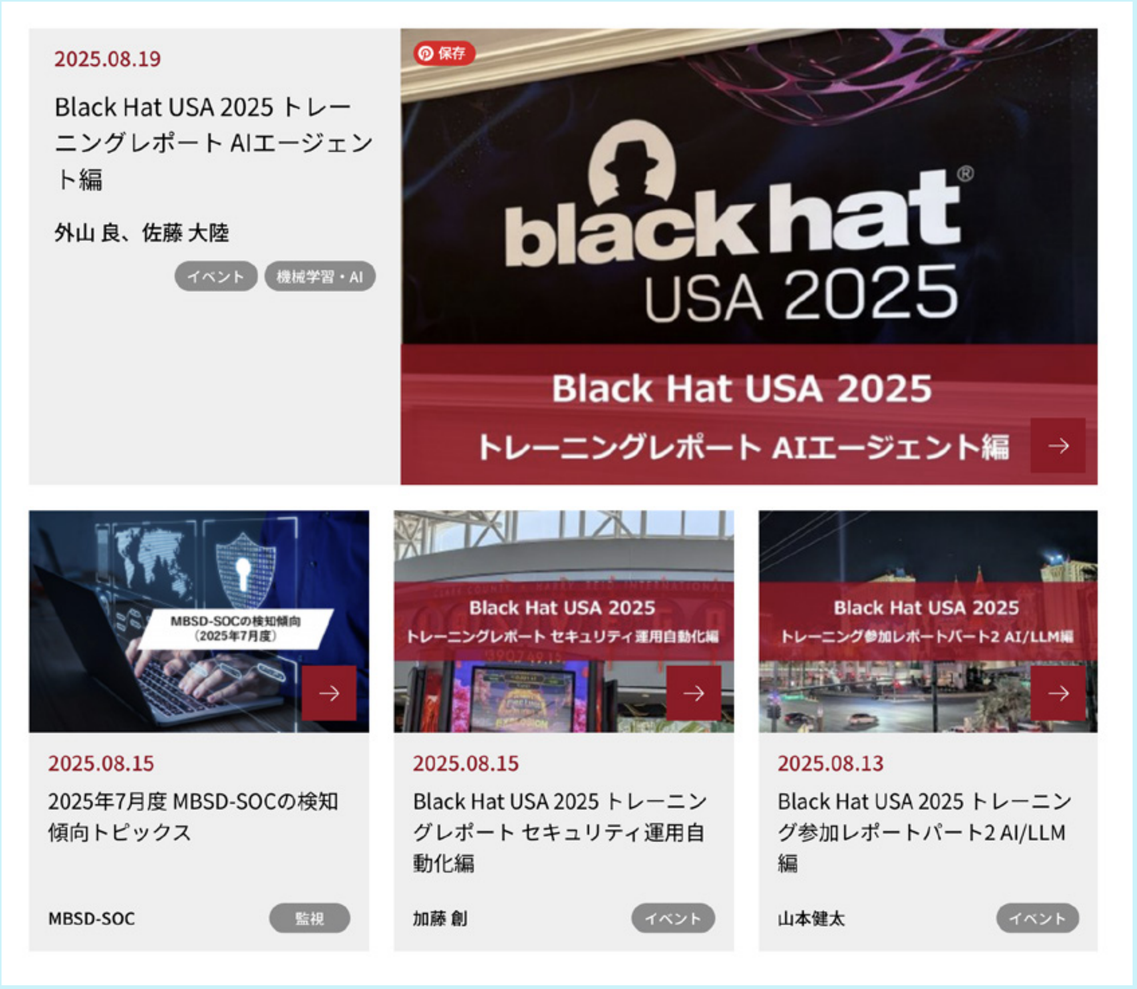
セキュリティへの関心を深めることを目的として、当社が主催している専門学生・高等専門学生向けイベントです。2016年より年1回開催しています。

社外勉強会

MBSDでは、Webアプリケーションに存在する脆弱性の探し方や再現方法を学びながら、セキュリティや脆弱性診断への興味を深めていただくことを目的に、学生やITエンジニアの方々に向けた勉強会を随時開催しています。

技術者ブログ

Black Hatへの参加レポートや検知傾向トピックスなどを
ブログで発信しています。



技術者ブログの
記事一覧は

または

こちらから

Company Overview

会社概要

サービス一覧

情報セキュリティのプロフェッショナルとして予防的対策から発見的対策
インシデント発生時の対応を幅広くワンストップで提供します。

リスクアセスメント

- ベースライン・アプローチ
- リスクベース・アプローチ
- セキュリティ監査
- OTセキュリティ評価
- クラウドセキュリティ評価

リスクマネジメント

- サイバーBCP構築支援
- セキュリティポリシー・ガイドライン策定支援
- IoTセキュリティ対策支援
- AIセキュリティ対策支援
- クラウドセキュリティ対策支援

シンクタンクコンサルティング

セキュリティ組織支援

- シフトレフト戦略支援
- CSIRT組織構築支援
- CSIRT運用支援
- CSIRT成熟度評価支援
- セキュリティ人材育成
- サイバー演習・訓練支援
- セキュリティ戦略立案支援
- グループ・グローバル体制強化支援
- セキュリティコンシェルジュサービス

セキュリティ製品・ソリューション

- CAAV®（Continuous Assessment of Asset and Vulnerability）
- MGSP（MBSD Global Security Platform®）
- SecurityScorecard 導入・運用支援
- 標的型メール訓練サービス

MBSD-SOC

- セキュリティ監視・運用サービス
- SOCアドバイザリー・運用支援

ASOC

- 統合ログ監視・Advanced SOC
- 統合ログ環境構築支援

Security Force

- インシデント対応支援
- 不正トランザクション検知
- ダークウェブモニタリング

AIセキュリティ

- AIセキュリティ教育
- AIシステムに対するセキュリティ診断
- AIセキュリティアドバイザリー

セキュリティ教育

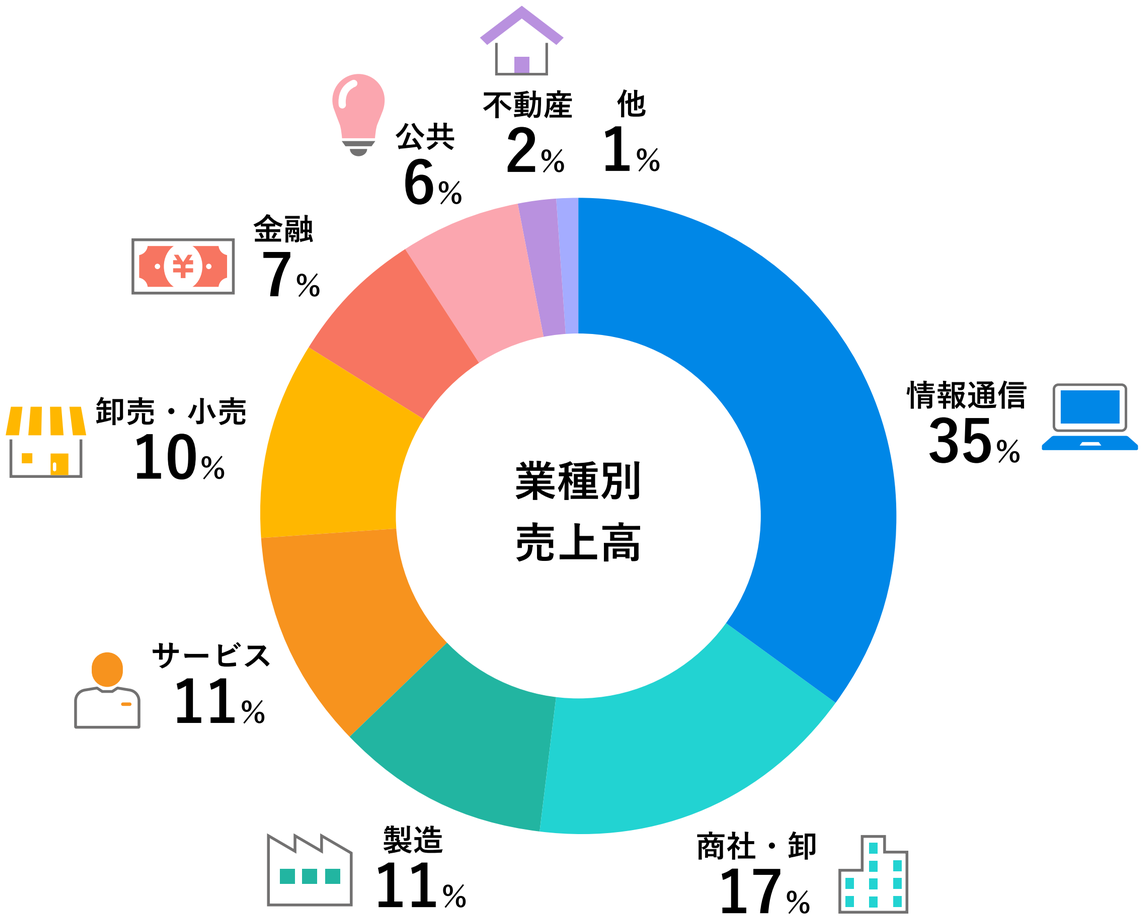
- セキュリティ教育
- 標的型メール訓練サービス

セキュリティ診断

- Webアプリケーション診断
- ネットワーク診断
- スマホアプリ診断
- ペネトレーションテスト
- IoT診断
- TLPT
- 要塞化支援
- ゲームセキュリティ診断
- OT診断（自動車/ビル/工場など）

取引先

多種な業種・業界で需要があり
主要業界のプライム企業との取引があります。



社長メッセージ

三井物産セキュアディレクションは、最高水準のサイバーセキュリティ技術力をもつプロフェッショナル集団として、社会に貢献していくことを目指しています。

デジタル環境の急速な進化により、私たちの生活は飛躍的に便利になりました。スマートフォンやクラウドコンピューティング、生成AIといった新技術により、リモートワークや電子決済、オンラインショッピングが当たり前となり、日常生活やビジネスの形が大きく変わっています。

一方で、デジタルインフラの普及に伴い、サイバー攻撃やそれに伴うシステム障害といったリスクも増加しています。これらは、企業の信頼性やブランド、業績に深刻な影響を及ぼし、地政学的リスクが高まる現代では、国家レベルの脅威としても現実化しています。こうした背景の中、サイバーセキュリティ対策の重要性は、かつてないほど高まっています。
私たちの存在意義は、セキュリティの観点からデジタルインフラを支え、サイバー脅威から重要な資産を守ることです。私たちは、最新の技術と専門知識を駆使し、お客様の安心・安全な企業活動を実現しています。

2001年の創業以来、弊社はSOC（セキュリティオペレーションセンター）および脆弱性診断サービスを展開し、サイバーセキュリティのプロフェッショナル集団として国内最高水準のセキュリティサービスを提供して参りました。これまでの知見と実績を活かし、常に進化するサイバー脅威に対応し続けています。

現在、世の中には多くのセキュリティ対策製品が存在しますが、攻撃者は常に新しい攻撃手法を生み出しています。このため、最適なセキュリティ対策には、専門家の知識と経験に基づくコンサルティングが不可欠です。弊社では、お客様のビジネス環境に合わせ、適切で実行性あるセキュリティ対策を提案することで、企業や社会の安全を支えていきます。この取り組みこそが、弊社の存在意義であり、社会貢献であると確信しています。

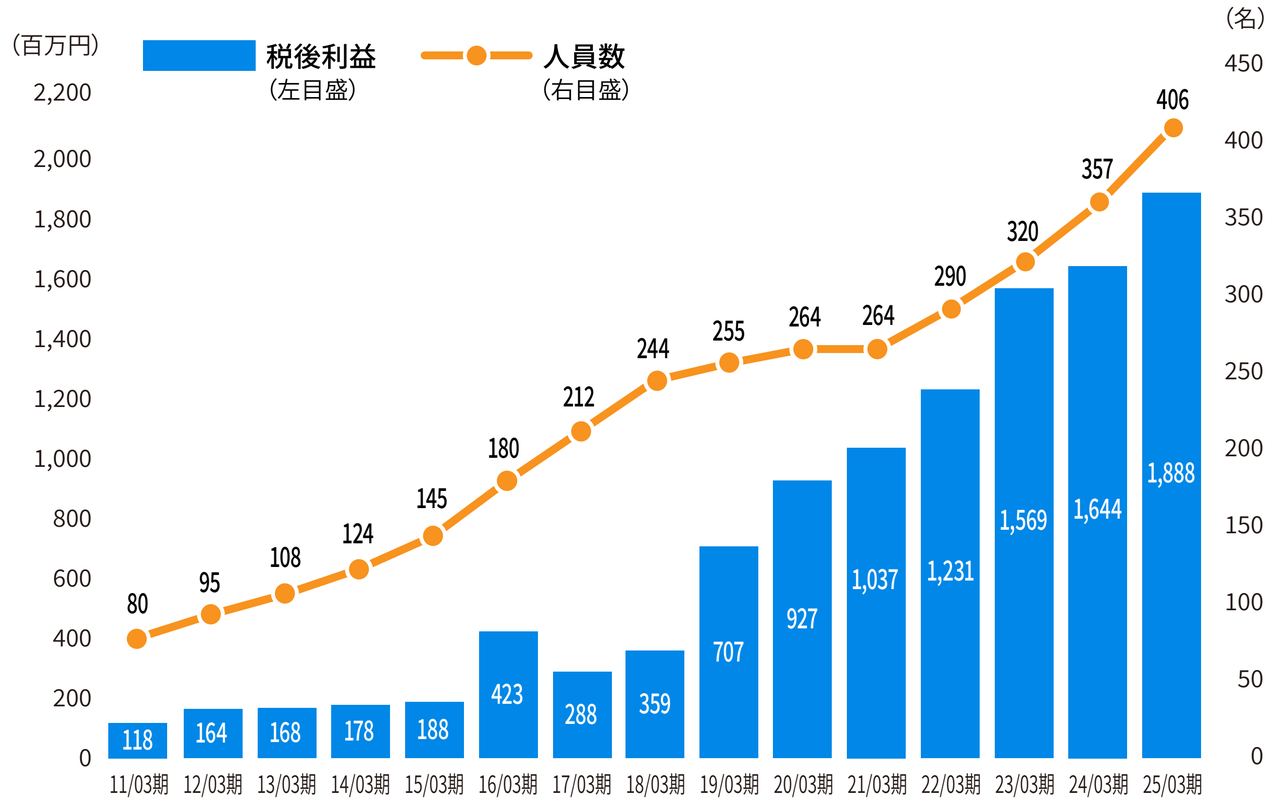
弊社は、セキュリティの観点から社会に貢献するという使命を果たすべく、高い志とモチベーションを持つ優秀な人材が集まる、最高水準のセキュリティ・プロフェッショナル集団であり続けます。これからも、新たなサイバー脅威に対応する技術開発やグローバルなセキュリティ体制の強化に取り組み、デジタル社会の安全を確保するために全力を尽くします。変化し続けるデジタル社会の中で、皆様とともに安心できる未来を築いてまいります。

三井物産セキュアディレクション株式会社
代表取締役社長
鈴木 大山

売上推移

従業員数の増加と共に
売上も年度ごとに上がっており
これからも成長していく企業です。

従業員数、実績



沿革

2025
- 事業拡張に伴い九州オフィス開設
- Active Directory環境のセキュリティ課題を短期間かつ簡易に把握できる「AD Security Baseline Check」の提供開始
- 脅威ベースペネトレーションテスト（Threat Led Penetration Test：TLPT）の入門プラン「TLPT Essential Plan」の提供開始
- OTセキュリティ専門家によるOTセキュリティ評価サービスを提供開始

2024
- AIを活用した標的型メール訓練サービスを提供開始

2022
- Webサイトの把握と脆弱性管理を行う CAAV サービスを提供開始

2021
- ランサムウェアの検知および防御技術に関する米国特許を取得（第11159541号）
- ランサムウェアの被害を未然に防いで、警察機関から感謝される

2019
- サイバー攻撃に対する「出口対策」と「内部対策」を実現するMGSPサービスを提供開始
- ランサムウェアの検知および防御技術に関する米国特許を取得（第10264002号）

2017
- ランサムウェアの検知及び防御に関する特許を取得（第6219550号）
- エンドポイント監視サービス、リモートフォレンジックサービスを提供開始

2016
- 警視庁生活安全部サイバー犯罪対策課より感謝状を受領
- セキュリティコンテスト開催（以後毎年実施）
- ランサムウェアの検知及び防御に関する特許を取得（第5996145号）
- マルウェア感染防御・無効化の新手法に関する特許を取得（第5955475号）
- ビッグデータ解析ソリューションを提供開始

2014
- 三井物産 重要戦略 子会社化
- WAFマネージドサービスを提供開始

2005
- E3ネットワークス株式会社と三井物産セキュアディレクション株式会社が対等合併し、社名を三井物産セキュアディレクション株式会社とした

2004
- 三井物産株式会社の100%子会社として三井物産セキュアディレクション株式会社が発足

2001
- E3ネットワークス株式会社を設立（現 三井物産セキュアディレクション株式会社）
- セキュリティ監視サービス（SOC）、Webアプリケーションに関する脆弱性診断サービス、ネットワークシステムの脆弱性診断サービスおよびペネトレーションテストサービスを開始

会社情報

会社名

三井物産セキュアディレクション株式会社(略称:MBSD)

Mitsui Bussan Secure Directions, Inc.

本社

〒103-0013　東京都中央区日本橋人形町1丁目14番8号　JP水天宮前ビル6階

九州オフィス

〒812-0025　福岡県福岡市博多区店屋町1番35号　博多三井ビル2号館9階

設立

2001年3月23日

資本金

4億円

株主

三井物産株式会社(100%出資)

役員

代表取締役社長	鈴木 大山	監査役(非常勤)	岡崎 能友
取締役　CSO(チーフ・ストラテジ・オフィサー)	神吉 敏雄	執行役員	関原 優
取締役(非常勤)	堤 為俊	執行役員	田中 良明
取締役(非常勤)	増田 隆		

情報セキュリティサービス基準審査登録番号/サービス種別

018-0040-10　情報セキュリティ監査サービス

018-0040-20　脆弱性診断サービス

018-0040-30　デジタルフォレンジックサービス

018-0040-40　セキュリティ監視運用サービス

018-0040-60　ペネトレーションテスト(侵入試験)サービス

取得認証

JIS Q 27001:2023(ISO/IEC 27001:2022)(IS 568941)

ISO 9001:2015(FS 590113)

ここまでお読みいただき、ありがとうございます。

採用についての詳しい情報は

https://www.mbsd.jp/recruit/よりご覧ください。